木更津市議会議員

近藤忍後援会 2021 年活動報告書

発行責任者
後援会長　江野澤政広

後援会の皆様には日頃から大変お世話になっております。

新型コロナウイルス蔓延の中で社会をお支えいただいている皆様に心より感謝申し上げます。近藤忍は議長任期２年を勤め上げ、現在はかずさ水道広域連合企業団議会副議長を務め、木更津を含む広域的な活動をしています。その一端をご報告させていただきます。

2022 年 2 月　後援会長　江野澤政広

１．2021 年の活動報告

2021 年の主な行事を時系列で報告いたします。詳細はホームページをご参照ください。

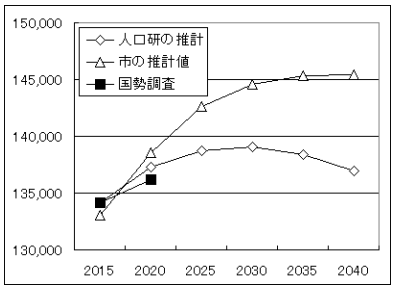
1 月 8 日　政府が**新型コロナウイルス対策特別措置法に基づく緊急事態宣言**を発令する（3 月 21 日解除）
2 月 5 日　君津郡市広域市町村圏事務組合議会に出席し令和 3 年度予算等を審議する
2 月 12 日～3 月 23 日　**3月定例議会**を開催する
2 月 15 日　かずさ水道広域連合企業団議会に議員として出席し令和 3 年度予算等を審議する
2 月 22 日　都市計画審議会に審議員として出席し立地適正化計画を審議する
6 月 3 日～6 月 23 日　**6月定例議会**を開催し、議長任期を終え退任する
8 月 2 日　政府が**新型コロナウイルス対策特別措置法に基づく緊急事態宣言**を発令する（9 月 30 日解除）
8 月 26 日～9 月 24 日　**9月定例議会**に出席し、会派羅針盤を代表し質問する
10 月 5 日　災害ボランティア議員連盟千葉支部の総会に出席し議長を務める
11 月 8 日　かずさ水道広域連合企業団議会で副議長に選任され、令和 2 年度決算等を審議する
11 月 9 日　都市計画審議会に審議員として出席し市街化調整区域の開発基準等を協議する
11 月 25 日～12 月 15 日　**12月定例議会**に出席し、個人質問を行う

２．定例議会における活動報告

議長退任後の９月議会では会派羅針盤を代表して質問を、１２月議会では個人として質問を行いましたので、その概要を報告させていただきます。詳細は木更津市と近藤忍のホームページに記載されております。

９月定例議会：「木更津市の人口施策について」

木更津市の人口は増加しているものの、国勢調査の実績値は各種推計値を下回っており、特殊合計出生率も 2016 年をピークに低下を続けています。企業用地や住宅地の供給不足・保育園の待機児童問題といった行政の課題、コロナ明けに必要となってくる外国人材への対応など、作成した資料を元に木更津市の人口を増加させる手法について質問し対策を求めました。



１２月定例議会：「来年度予算・長期的課題について」

来年度予算は骨格予算の方針と聞くが市政運営を明確にするため本格予算とすべきではないかと提案し、また電算システムの統合・窓口業務の民営化・行政財産の利活用など行政改革の進捗状況についても質問しました。長期的課題として、市職員の年齢性別構成・都市公園の整備手法・学校の適正配置の考え方等を確認しました。

質問の中で近年売却した３箇所の学校用地の現状調査結果を示しましたが、11 月 16 日時点で 347 人が入居し、多額の税収が生じていることが解りました。渡辺市政における経営感覚は黒字事業である「道の駅」の運営でも明かであり、今後は鳥居崎公園の整備等でも手腕が期待されます。

※ 議会質問の全文は近藤忍のＨＰ[http://sinobu.com/situmon/sindex.html]と
木更津市議会のＨＰ[http://www.city.kisarazu.chiba.dbsr.jp/index.php/]で読むことが出来ます。
またインターネット配信[http://www.kisarazu-city.stream.jfit.co.jp/]では動画を見ることが可能です。

３．委員会や議会内における活動報告

第 62 代議長として議会のコロナ対策を進めつつ「３月定例議会における委員会への議案付託の省略を廃止」「予算審査の費目順から所属別への変更」といった議会改革を進めました。6 月定例議会で議長を退任した後は、**会派羅針盤**で幹事長となり 8 月 26 日にコロナ対策緊急要望書を、9 月 24 日に翌年度行政運営に関する要望書を市長に提出しました。**総務常任委員会**では副委員長に就任し委員会運営が順調に進むよう調整しています。また、新たに**低炭素社会調査特別委員会**に所属し地球環境問題に取り組む市政の状況を注視しています。

議員全員で構成される**市庁舎整備特別委員会**においては、建設に関する専門知識を活用し庁舎の課題や問題点等を指摘して議論を深めています。業者との協議が進む 2022 年も引き続き設計内容について調査を進めます。

議会選出で出向している**かずさ水道広域連合企業団議会**では老朽施設の災害対策や今後の水道料金改定の諸課題に取り組んでおり 11 月 8 日からは副議長に就任しました。**都市計画審議会**でも諮問事項の審議や開発基準の見直し検討等を進めています。

４．2022 年に予定される主要な変化や課題

1. 木更津市長選挙

3 月 20 日に木更津市長選挙が告示され現職の渡辺芳邦市長が再選を目指すと表明されております。木更津市の勢いをさらに加速するべく、近藤忍後援会も渡辺市長再選に向けて応援しますのでご協力をお願いいたします。

2. 都市の主要な変化

・3 月中旬に民間資金を活用した鳥居崎公園の整備が完了し商業施設が開業されます。
・木更津駅西口アーケード撤去に向けた電線の地中化工事が進みます。
・夏頃に金田西地区へコストコホールセールジャパン㈱の本社が移転する予定です。
・金田バスターミナルの近くでも複合商業施設の建設を㈱新昭和が開始し、周辺道路の整備も進みます。
・巌根駅では東口改札設置や跨線橋へのエレベーター設置といったバリアフリー化の設計が行われます。
・住宅地の開発行為についてはより良い環境を担保するために整備基準の見直しが行われる予定です。

3. 公共施設に関する事案

・12 月の供用開始を目指して新火葬場「きみさらづ聖苑」の建築工事が進みます。
・吾妻公園には防衛省の補助金を使い、市民会館・中央公民館・図書館を集約した施設の計画が具体化します。
・現在西口立体駐車場がある場所に市役所も入居するビルの計画を㈱新昭和が進めます。
・イオンタウン朝日では駐車場に市役所が入居するビルの計画をイオンタウン㈱が進めます。
・江川総合運動場では新たな野球場の建設工事が進みます。
・消防の高柳出張所と清川分署を統合するための新たな消防署を建設する計画も始まります。
・公設卸売市場の移転についての議論が始まる予定です。

4. その他の諸課題

地球温暖化対策やＳＤＧｓへの対応が今まで以上に行政にも求められます。自然災害や感染症の対策、団塊の世代が後期高齢者になる 2025 問題への対応や地域の自治組織の強化、人材不足を契機に進む住民の多国籍化や教育現場でのデジタル化など、社会や技術の変革に伴う諸課題がこの地域でも顕著になります。市議会議員には今まで以上に多くの知識や広い視野が求められます。

５．後援会の案内と入会のお誘い

近藤忍の議員活動を励ますため、後援会活動を強化したいと考えております。近隣や知人の方で近藤忍後援会への入会を希望される方は、氏名、住所、電話番号等をお知らせ下さい。ご連絡は後援会事務所を訪問いただくか、郵送・電話・FAX・メール等にてお願いします。

住所:木更津市江川 847　TEL:0438-41-1605　FAX:0438-41-1606　メール:info@sinobu.com　http://www.sinobu.com/